

日時：令和7年2月17日（月）19:00～  
場所：阿弥陀地域交流センター 多目的ホール

## 第8回J R曾根駅周辺地区まちづくり協議会

### 次 第

1 開会

2 会長あいさつ

3 議題

1) まち構想図を考えましょう

【資料1】

4 その他

5 閉会

・副会長あいさつ

# 曾根駅周辺まちづくりワークショップ

## (グループ討議)

- ワークショップは、参加者全員の意見が重要です。遠慮せずに積極的に発言しましょう。
- 他の人の意見をよく聞き、異なる意見にも耳を傾けましょう。
- 他の参加者と交流を深め、ともにまちづくりを考えることを楽しみましょう。

## 話合いの進め方

○テーブル毎にこれまでのめざす方向性の確認とまちづくりのテーマを考えましょう。

### 【ステップ1】 →地域資源の確認、めざす方向性の確認

- ・地域資源の確認を行います。追加があれば記載してください。
- ・めざす方向性の確認を行います。追加があれば記載してください。
- ・めざす方向性については、重要度の高いものがあればチェックして理由を記載してください。

### 【ステップ2】 →地区の構想図の作成

- ・めざす方向性を具体的に実現する箇所を地図に示してみましょう。
- ・付箋に記載し貼って頂いてもかまいません。

### 【ステップ3】 →まちづくりのテーマを考えましょう

- ・地域資源やめざす方向性をとりまとめたまちづくりのテーマを話し合いましょう。

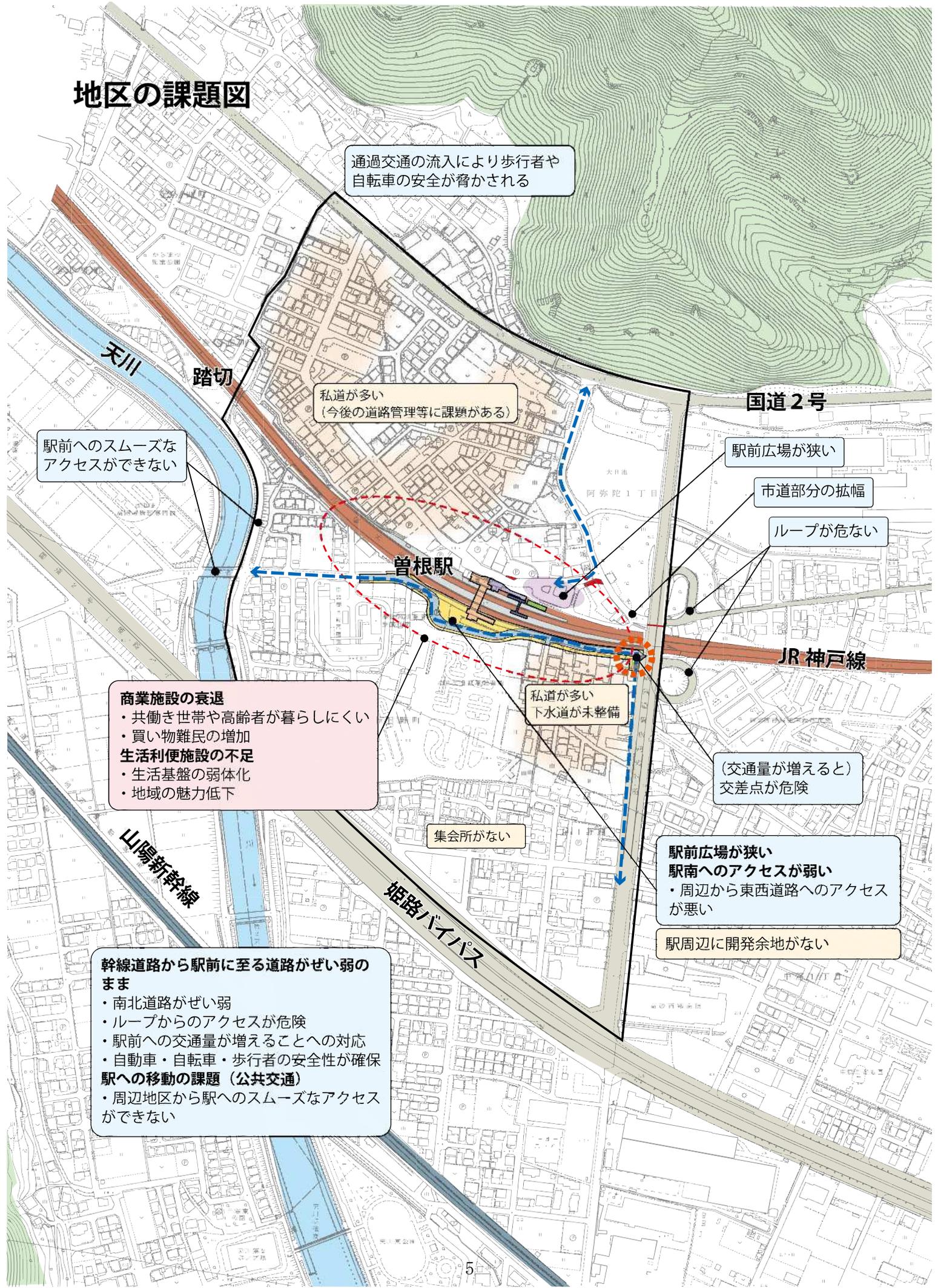
## ■交通・移動に関すること(まとめ)

分類		現状	直近の整備	残る課題	めざす方向性
駅前 広場	駅北	駅前広場が狭い	・ロータリー、駐輪場が整備済み	駅前広場が狭い	魅力的な駅前広場の整備 ・自由に利用できる広場の確保 ・新たなモビリティの導入 など 駅前広場へのスムーズなアクセス ・道路、周辺整備が必要
	駅南	駅前広場がない	・駅前広場を整備	駅前広場が狭い 駅南へのアクセスが弱い ・周辺から東西道路へのアクセスが悪い	
周辺 交通	駅北	狭い	・隅切りなどの道路改修	幹線道路から駅前に至る道路がぜい弱のまま ・南北道路がぜい弱 ・ループからのアクセスが危険 ・駅前への交通量が増えることへの対応 ・自動車・自転車・歩行者の安全性が確保	自動車・自転車・歩行者が安全に駅前にアクセスできる道路の整備 ・交差点の拡幅 ・南北・東西の交通を便利にする ・県道だけでなく市道も拡幅(北側) ・駅南へ至る幹線道路の整備
	駅南	狭い	・東西道路の拡幅		
	国道2号・バイパス	幹線道路の渋滞時に地区内に通過交通が流入		通過交通の流入により歩行者や自転車の安全が脅かされる	幹線道路ネットワークの完成による地区内への通過交通の排除
	天川周辺	天川を車で渡るルートが限定されている		駅前へのスムーズなアクセスができない	天川以西の地区からのスムーズなアクセスの確保
移動		駅へのアクセスが悪い(じょうとんバス)		周辺地区から駅へのスムーズなアクセスができない	全世代の方が使いやすい移動手段の確保 ・バリアフリー ・子育て世代、障がい者への配慮など公共交通の充実

## ■商業・生活基盤に関すること(まとめ)

分類	現状	直近の整備	残る課題	めざす方向性
商業施設	商業施設の衰退 近くにスーパーがない		<ul style="list-style-type: none"> <li>・共働き世帯や高齢者が暮らしにくい</li> <li>・買い物難民の増加</li> </ul>	<b>駅前への商業誘致</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品、日用品を買える施設、コンビニ</li> <li>・大型のショッピングセンター、道の駅(幹線道路沿いでも良い)</li> <li>・若者や家族が楽しめる施設</li> </ul>
生活利便施設	公園や緑空間が少ない 病院などが少ない 銀行 ATM が減っている		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活基盤の弱体化</li> <li>・地域の魅力低下</li> </ul>	<b>まちなぎわい、生活利便につながる施設の誘致</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な医療モールの整備</li> <li>・多目的なコミュニティセンター</li> <li>・優良な企業の誘致</li> <li>・市役所の出張所</li> </ul>
地区別	私道が多い		・老朽化に伴う維持管理ができるか	公道への移管を行う
	下水道が未整備		衛生面、管理面での課題がある	・整備上の課題を解決し公共下水道を整備する
	集会所がない		県住の集会所を借りるが、階段があり不便	・地区の集会所を設けるか、駅前に周回ができるスペースを整備する
	駅周辺に開発余地がない		活用できる土地が少ない	・大規模土地利用転換による新たなまちづくりの推進

# 地区の課題図



通過交通の流入により歩行者や自転車の安全が脅かされる

私道が多い  
(今後の道路管理等に課題がある)

駅前へのスムーズなアクセスができない

駅前広場が狭い

市道部分の拡幅

ループが危ない

曽根駅

JR 神戸線

**商業施設の衰退**  
・共働き世帯や高齢者が暮らしにくい  
・買い物難民の増加  
**生活利便施設の不足**  
・生活基盤の弱体化  
・地域の魅力低下

私道が多い  
下水道が未整備

(交通量が増えると)  
交差点が危険

集会所がない

駅前広場が狭い  
駅南へのアクセスが弱い  
・周辺から東西道路へのアクセスが悪い

駅周辺に開発余地がない

**幹線道路から駅前に至る道路がぜい弱のまま**  
・南北道路がぜい弱  
・ループからのアクセスが危険  
・駅前への交通量が増えることへの対応  
・自動車・自転車・歩行者の安全性が確保  
**駅への移動の課題 (公共交通)**  
・周辺地区から駅へのスムーズなアクセスができない

## まちづくりの方向性

### 地域の資源(キーワード)

豊かな自然環境(高御位山・日笠山など)

歴史・文化(神社仏閣、街道、例祭など)

人・コミュニティ(人のつながり、住民と企業をつながり)

追加があれば記載

### めざす方向性(キーワード)

魅力的な駅前広場の整備

駅前へのスムーズなアクセス

自動車・自転車・歩行者が安全に駅前にアクセスできる道路の整備

全世代の方が使いやすい移動手段の確保

駅前への商業誘致

まちのにぎわい、生活利便につながる施設の誘致

地区個別の課題への対応

重要度	理由

追加があれば記載

## まちづくりのテーマ



# 地区の構想図

